

Pixel illuminator-C

Pixel illuminator-C基本ユニット(型番: IGLP-01)



イメージング機能とレーザ照射機能が一体化されたCマウント対応ユニット

特徴 1：汎用性

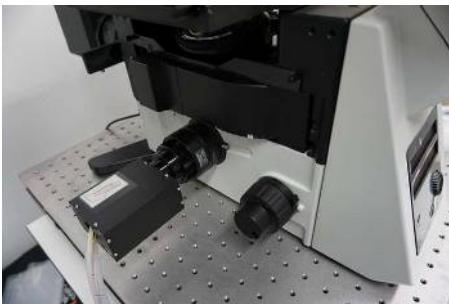
- Cマウントレンズが取り付け可能であり、光学顕微鏡のカメラポートにも特殊アダプタなしで取り付け可能
- レンズ倍率を変更しても、観察画像で指定した位置にレーザ照射が可能

特徴 2：高効率

- 画像解析・画像認識との組合せにより、照射したい部分のみへのレーザ光照射が可能となり、照射時間短縮が可能

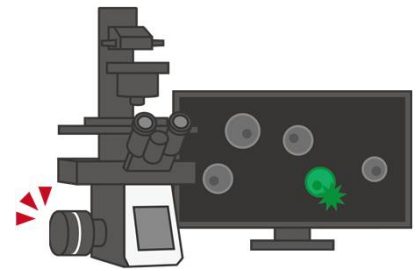
想定用途

- 光学顕微鏡用途
レーザマーキング(TEM観察試料作製、Device ID印字など)
特徴を有する細胞へのレーザ光照射
- フィールドレンズ用途
光ワイヤレス給電、レーザクリーニング、レーザ鋳取り

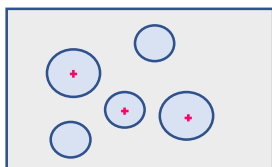


基本仕様

- 本体サイズ
基本ユニットサイズ 43mm x 72mm x 88mm (突起部を除く)
- カメラ機能
撮像素子：白黒 1/2 インチ
画素数：1.3Mpixels (1280 x 1024)
露光時間：20 μ sec ~ 1sec
PCとの接続ケーブル：USB3
- レーザ照射機能
画像から指定した位置にレーザ光を照射。スポットサイズ：約3 x 3 pixel
画面の端 2 点間の移動時間：10msec
対応レーザ波長：400nm-700nm (NIR波長はオプション対応)
低出力レーザヘッドはBOX内への搭載が可能、それ以外の光源は ϕ 3mm 平行光をBOXに導入します。
照射位置指定方法：下記の 3 方法で照射位置の指定が可能



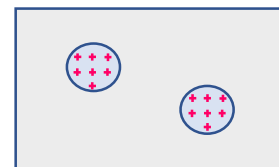
あなたの顕微鏡カメラを
[レーザ付き顕微鏡カメラ](#)
にします!



(1) マニュアル指定
(PCでのマウスによる指定)



(2) 所定の輝度を有する
エリアの中心(自動)



(3) 所定の輝度を有する
エリア全体(自動)

Remarks

- レーザ光の波長付近の画像情報は取得できません。
- レーザは発注時にご指定下さい。
- データの御支給によりDeep Learning(深層学習)によるレーザ照射位置指定を承ります。

問合せ先: ピンポイントフォトニクス株式会社
木島公一朗 (Koichiro Kishima, Ph.D.)
E-mail: koichiro.kishima@pinpointphotonics.com

